

第59回スパーファighting 全日本空手道選手権大会開催にあたって

「感染拡大予防ガイドライン」

この度は、ご参加いただき誠にありがとうございます。本大会は、日本スポーツ協会の作成した感染拡大予防ガイドラインに沿って感染症対策を十分に講じて実施いたします。

下記の事項をよく読んでいただき、感染防止へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

1. 試合規定(感染症対策特別ルール)

- 試合時間は1分です
- **引き分け・再試合はありません**
- 敗者復活戦はありません
- **マスクを着用した状態で試合を行います ※全員不織布マスクを使用してください**
- **完全入れ替え制** [2時間30分(1枠)で1回戦から決勝まで行います]
- 各コート、7名で審判構成されます[監査1名、主審1名、副審3名、時計・記録2名]
- 各自、使用する防具は予めアルコール等で除菌・消毒をしておいてください
- 赤白ヘッドバンドは使用しません **※赤選手は赤腰ひもを着用します**
- 小学男女・中学男女・ユース成人女子・成人男子Ⅱは、拳サポーター・スネ当て・胴防具を着用して試合を行います
※ユース成人女子は、準決勝から胴防具を外して試合を行います (準決勝以降、インナー防具を着用する場合は、各自ご用意ください)
- ユース男子は、ヘッドギアとスネ当てを着用して試合を行います。
- 成人男子は、2回戦まではスネ当てを着用して試合を行います
- 男子選手は**ファールカップを必ず着用してください** (着用していない場合は**失格**となります)
- 女子選手のファールカップの着用は任意です
- コートは8m正方形で行います
- ユース成人女子、ユース男子、成人男子は当日体格測定を実施いたします

2. 感染拡大防止のための措置 (当日の対応)

- 体調がよくない場合は自主的に参加を見合わせること
はつねつ せき いんとうつう けんたいかん こきゅうこんなん きゅうかく みかくいじょう
(例:発熱、咳、咽頭痛、倦怠感、呼吸困難、嗅覚・味覚異常などの症状がある場合)
- 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合は参加を見合わせること
- 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合は参加を見合わせること
- マスクを持参すること(全員マスクの着用) **※全員不織布マスクでお願いします**
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
- 他の参加者、主催者スタッフ等との距離(できるだけ2mを目安に(最低1m))を確保すること
(障がい者の誘導や介助を行う場合を除く)
- 大きな声で会話・応援等、また試合を通じて、握手、ハイタッチ、ハグなどは行わないこと
- 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと
- 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること
- 応援者の観覧は可能です **※ただし、選手1名につき応援者(中学生以上)2名まで**
(小学生以下のお子様は応援者に含まれません)
- 館内での飲食はご遠慮ください **※ただし、選手のスポーツドリンク等の飲料は可(歩き飲みは禁止)**